

「WHO 統合国際診断面接第5版(CIDI 5.0)日本語版の開発と信頼性・妥当性の検証および
活用のための体制整備に資する研究（4）」

分担研究者 吉内 一浩（東京大学医学部附属病院心療内科/准教授）
研究協力者 松岡 美樹子（東京大学医学部附属病院心療内科）

研究要旨

本研究では、WHO 統合国際診断面接(Composite International Diagnostic Interview, CIDI)の第5版、CIDI 5.0の摂食障害に関する部分の日本語版を開発し、DSM-5、ICD-11に基づく摂食障害を同定する診断アルゴリズムを開発する。そしてCIDI5.0をインターネット経由で提供することで、地域の研究者が簡便にCIDI5.0を利用できるシステムを構築することを目的とする。方法としては、英語のCIDI5.0を翻訳し、信頼性、妥当性を確認する。その後、面接員のトレーニング用パッケージを開発し、評価者間信頼性を模擬事例で確認する。Webシステムで使用できるシステムを構築する。患者群を対象に面接を実施し、信頼性、妥当性、面接方法について検討する。今年度は実施者のトレーニングを行い、患者群への面接を開始した。

A. 研究目的

CIDI 5.0の摂食障害領域の日本語版（面接者使用版、自己回答版）を開発し、その信頼性と妥当性を確認する。CIDI 5.0により収集された情報から、精神障害を同定する診断アルゴリズムを開発する。CIDI5.0をサーバーからインターネット経由で提供することで、地域の精神保健疫学調査や臨床研究を行う研究者が簡便にCIDI5.0を利用できるシステムを構築することを目的とする。

B. 研究方法

【1】CIDI 5.0の日本語版の作成、妥当性検討用の面接の作成、トレーニングパッケージの開発

英語のCIDI 5.0の摂食障害領域を翻訳し、少数のサンプルで試行し翻訳の問題点を確認する。妥当性検討に使用するDSM-5チェックリストを面接に使用できるような仕様で作成する。CIDI 5.0面接員のトレーニング用パッケージを開発する。また、webシステムを構築し、【2】の結果をもとに診断ロジックを修正する。

【2】患者群における信頼性、妥当性の検討
患者群を対象に面接を実施し、評価者間信頼

性、面接方法についての意見を収集する。

【3】精神保健に関する様々な専門家との連携に関する検討

【1】で開発したトレーニングパッケージの内容について、専門家からフィードバックを受ける。【2】【3】から判明した課題を踏まえて今後の連携についてまとめる。

<倫理面への配慮>

2021年2月8日に倫理委員会の承認を受けている。

C. 研究結果

今年度は分担研究者の研究協力者1名がCIDI 5.0実施のためのトレーニングを受けた。その後、摂食障害群11名に対し、CIDI 5.0及びDSM-5を実施した。

D. 考察

摂食障害群に対して、妥当性の検証を開始することができた。現在までのところ、実施に関して大きな問題はないと考えられる。次年度は引き続き摂食障害群への実施を進め、妥当性の検証を行う。

E. 結論

今年度は実施者のトレーニングを行い、摂食

障害群での妥当性の検証中である。

F. 健康危険情報

該当なし

G. 研究発表

1. 論文発表

- 1) Kurisu K, Yamanaka Y, Yamazaki T, Yoneda R, Otani M, Takimoto Y, Yoshiuchi K. A clinical course of a patient with anorexia nervosa receiving surgery for superior mesenteric artery syndrome. J Eat Disord 9:79, 2021
- 2) Miyamoto S, Harashima S, Yoshiuchi K. Validating the Family Coping Questionnaire for Eating Disorders for caregivers of Japanese patients with eating disorders: Association between coping strategies and psychological characteristics. Journal of Eating Disorders 2021:9:163
- 3) Kurisu K, Matsuoka M, Sato K, Hattori A, Yamanaka Y, Nohara N, Otani M, Yoshiuchi K. Increased prevalence of eating disorders in Japan since the start of the COVID-19 pandemic. Eating and Weight Disorders (in press)

2. 学会発表

該当なし

H. 知的財産権の出願・登録状況

1. 特許取得

該当なし

2 実用新案登録

該当なし

3. その他

該当なし